

# 「持続可能な環境と社会を目指して」

—食農教育・環境教育のあり方を考える—

2009

2  
14  
sat

13:00~17:00

場所:恵泉女学園大学(東京都多摩市)  
J202教室

★コーディネイター 大江正章 『地域の力』著者 「commons」主宰

第1部 13:05~15:05

## 基調講演

★「高等教育機関における成人教育:夢の実現に向けて」  
Brendan Hoare ユニテックニュージーランド大学教員・農場長

★「地域の再生と食農教育—スローフード発祥の地から」  
Antonio Compagnoni 前IFOAM世界理事

★「教養教育としての生活園芸」  
澤登早苗 恵泉女学園大学准教授 特色GP取組担当者

生活園芸 I

第2部 15:20~16:50

## シンポジウム

### 「持続可能な環境と社会を目指して」

★パネラー Brendan Hoare, Antonio Compagnoni,  
日鷹一雅他(愛媛大学環境ESD), 澤登早苗

懇談 17:10~18:10 (L棟ラウンジ)

お申込(お問合せ)は……裏面の申込書をご利用いただきFaxを下記にお送りください。  
あるいはeメールをお送りください。 恵泉女学園大学 教育研究支援センター

Tel:042-376-8339 Fax:042-376-8218  
E-mail:shien@keisen.ac.jp



氏名			
連絡先ご住所	〒 ー		
所属大学・団体等	職 種	教員・職員・学生・その他 ( )	
電話番号			
メールアドレス			
備考	ご質問などありましたらご記入ください。		

ご記入いただいた個人情報は、本学の個人情報保護指針にもとづき、適正に管理します。

## 本シンポジウムのねらい

持続可能な環境や社会をつくっていくために教育プログラムはどうあるべきか。「地域」、「教育」、「食」、「農」、「環境」をキーワードに考える国際シンポジウムを開催します。

基調講演には、食育、環境教育などの分野で先進的な取り組みがみられるイタリアとニュージーランドにおいて長年優れた実践活動をしているお二人を招き、それぞれの取り組みを紹介していただきます。本学からは、2007 年度文部科学省特色 GP に選定された「教養教育としての生活園芸」の取り組みについて報告いたします。

これらをもとに、学校教育における食育・環境教育、食農教育、地域との連携の可能性とその在り方について議論を深めたいと思います。地球環境問題、食の安全安心、地域の再生など問題が山積している今日、持続可能な社会と環境をつくっていくため、幅広い視点から議論を深める機会としたいと思います。多数の方のご参加をお待ちしています。

なお、近年、イタリアでは法律に基づいて学校給食や大学の学生食堂への伝統食や地元の有機食材の導入が急速に進んでいます。農業国ニュージーランドには、持続可能な農業生産のための実証・研究圃場を持つ大学があります。基調講演者のお二人は国内のみならず、IFOAM（国際有機農業運動連盟）の前世界理事等として国際舞台でも活躍されてきた方々です。コーディネーターは「地域の力」（岩波新書）の著者です。英語の講演には同時通訳が付きます。

## パネリスト略歴

### Brendan Hoare 氏

ユニテックニュージーランド  
大学教員・農場長。  
前国際有機農業運動連盟  
(IFOAM) 世界理事。  
'econation2020 trust  
(2020 年迄にニュージーラ  
ンドを環境に配慮した国にし  
ようという取組) の座長。持  
続可能な生産システム、多文  
化共生・すべての生き物にとっ  
ての憩いの場となる農場に関  
する研究・教育・実践に従事。

### Antonio Compagnoni 氏

前 IFOAM 世界理事。  
スローフード運動の発祥の地イタ  
リアを基盤に、地中海沿岸地域に  
おける農業と食を守るための有機  
農業の普及、FAO など国際機関に  
おける持続可能な農業への取組の  
普及を図るために精力的に活動し  
ている。  
2008 年 6 月モデナで開催された  
世界有機農業会議の実行委員長。

### 澤登 早苗 氏

恵泉女学園大学准教授  
本特色 GP 取組担当者  
本学の教育農場での生活園  
芸プログラムに有機栽培を  
導入し教育を実践。  
山梨で有機無農薬栽培を実  
践するとともに、2003 年  
度より南青山の子育て支援  
施設「あい・ぼーと」の園  
庭で未就学児とその家族を  
対象とした有機野菜教室を  
開催している。

### 大江 正章 氏

環境・アジア・農業・食糧・自治  
などをテーマに暮らしを見直し  
て分かり易いメッセージを伝え  
ることをモットーとした出版社  
コモンズを主宰。  
著書  
『地域の力—食・農・まちづくり』  
(岩波新書)  
『農業という仕事—食と環境を守る』  
(岩波ジュニア新書) 等